

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

議 題	大阪にふさわしい大都市制度のあり方について
日 時	令和元年8月5日(月) 15時00分～16時00分
場 所	大阪大学豊中キャンパス
出 席 者	(特別顧問・特別参与)：赤井特別顧問 (職員等)：副首都推進局制度企画担当課長、財政調整担当課長代理
論 点	○大都市制度の検討状況について
主 な 意 見	○この間の大都市制度の検討状況等については、内容を理解。 ○特別区設置に係るコストの観点でいうと、逆に、中之島の現市庁舎に発生する空きスペースを民間に貸すとか、容積率をアップさせて建て替えるなど、お金を生み出す手法もいろいろあるのでは。 ○国民健康保険事業において、財政安定化のため都道府県レベルで統一的・標準的な事務が進められている中、介護保険事業について一部事務組合ではなく、各特別区で全てを分割すべきなのか、効率的・効果的なサービスのあり方を検討する必要。
結 論	特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
説 明 等 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・大都市制度（特別区設置）協議会 協議会だより第7号原稿案 ・第16回協議会資料（これまで協議会において示された提案等について） ・第14回協議会資料（特別区素案【時点更新版】、特別区設置における財政シミュレーション） ・第24回協議会議事録 ・第24回協議会資料（今後の協議の進め方について（案）） ・大都市制度（総合区設置及び特別区設置）の経済効果に関する調査結果（概要）
備 考	
関 係 部 局 (室 課)	